



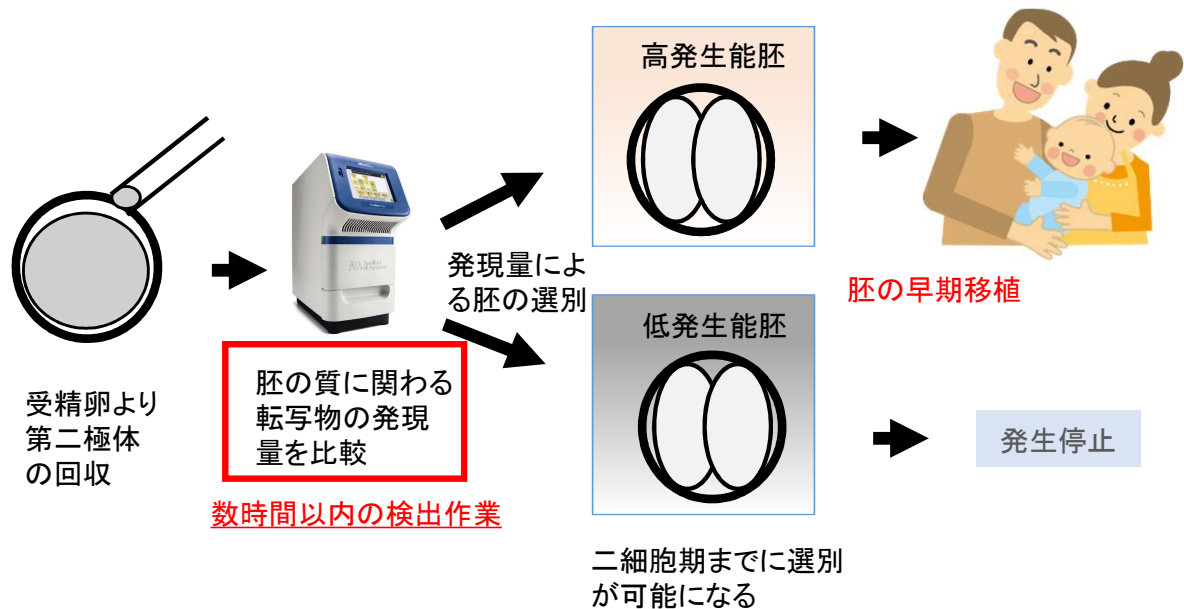
高い発生能力を有する哺乳動物胚を低侵襲的に選別する手法

キーワード

受精卵、胚、転写物、極体、受胎率、生殖補助医療、家畜繁殖

【研究内容の概要】

生殖補助医療技術の進歩により、不妊患者が子を持てる可能性が拡大した一方で、約6組に1組が不妊に関する問題を抱えており、我が国における不妊治療の成功率は10%以下と、依然として低いのが現状です。動物生産の現場においても近年受胎率の低下が大きな問題になってきています。本発明は、受精直後に受精卵から放出される第二極体内の転写産物を測定することにより、低侵襲的に受精卵の質を予測する新手法を示します。これにより、正常に発生する受精卵を早期に選別することが可能となり、受胎率の向上を可能とします。



特徴/効果	<ul style="list-style-type: none"> 従来の胚の選別法と異なり、科学的根拠に基づいて、早期に胚の質を評価する手法 胚の選別に転写物の発現を利用 非侵襲的に転写物を測定するため、胚の発生と直接関わらない第二極体を使用 胚の発生能予測のため、特定のマーカー転写物を同定
利用/用途	<ul style="list-style-type: none"> 高い発生能力を有する受精卵を2細胞期までに選別し、母体への早期胚移植を可能とする 正常性の高いヒト胚を選別することにより、生殖補助医療の効率を向上 正常性の高い家畜胚を選別することにより、受胎率向上を導き、有用家畜繁殖の効率化

知的財産権等情報		生物理工学部 遺伝子工学科	宮本 圭
特許出願		URL	http://research.kindai.ac.jp/profile/ja.94ee71cc546e36ec.html
論文等	0 編		

連絡先：近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1
TEL : 06-4307-3099 FAX : 06-6721-2356

E-mail : klc@kindai.ac.jp

URL : <http://www.kindai.ac.jp/liaison/>